

行 事 名	第70回 松山市PTA研究大会		
日 時	令和7年2月8日(土) 13:00~16:00	参加人数	約900名
場 所	松山市総合コミュニティーセンターカメラアホール		
イベントの内容	<p>大会テーマ『だからこそPTA！そのあるべき姿は？』</p> <p>トークセッション「PTAの未来は明るい！のか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター：大森勢津氏(元京都府PTA連絡協議会会長)</li> <li>・登壇者：大塚玲子氏(ライター・ジャーナリスト)</li> <li style="padding-left: 2em;">：長島ともこ氏(フリーエディター・ライター)</li> </ul> <p>トークセッションでは、日本PTA全国協議会についての説明と現在起きている問題と考えられる原因、全国PTA連絡協議会(2023年発足)についての説明と活動内容についてのお話の後に</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①連合会のあり方</li> <li>②各校のPTAが守るべきこと</li> <li>③参加したくなるPTAとは？</li> <li>④いま本当に必要なPTA活動とは？</li> </ol> <p>を柱に意見交換が行われ、「PTAの未来は明るい！のか？」をそれぞれ考える機会となりました。</p> <p>会場で行われたアンケート結果で参加者の7割以上が学校の役員や1人1役といった理由で参加しており、自分の意志で参加している人がほとんどいないのが現状でした。こういった現状を踏まえて、これからの時代に合った前例踏襲ではないPTAの在り方をもう1度見直すべき時期に差し掛かっているのではないのでしょうか？</p>		